

女性活躍推進事業【茨城県】

地域の実情と課題

- ・本県は、15～64歳(生産年齢人口)女性の有業率(62.3%)が全国34位、管理職に占める女性の割合(11.1%)が全国37位といずれも低位であり、将来起こりうるであろう労働力不足の問題を解消する意味からも、女性の力を最大限に発揮する施策の展開が必要不可欠である。
- ・また、県内企業の99.9%を中小企業が占めている状況からも、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下「女性活躍推進法」という。)を広く県民・事業者・団体に広報し、御協力と御理解をいただき、女性活躍の推進が一過性のものとして終わることなく、着実に前進させる必要がある。

目的・目標

(目的)

- ・女性活躍推進法で努力義務となっている中小企業の一般事業主行動計画策定促進
- ・企業経営者や管理職、女性自身の意識改革

(目標)

- ・本県の優良企業認定制度に認定された企業数
目標: H28年度末で10社を目標とします。
- ・茨城県内に本社のある中小企業のうち、一般事業主行動計画を策定した企業数
目標: H28年度末で20社を目標とします。
- ・企業訪問を行った企業のうち、当課で開催する女性活躍に資する各種セミナーに参加した延べ企業数
目標: H28年度末で20社を目標とします。
- ・企業訪問を行った企業のうち、女性活躍に資する社内研修を行った企業数
目標: H28年度末で20社を目標とします。

事業の特徴

- ・「いばらき女性活躍推進会議」を中心に、官民が連携して働く女性の活躍推進に取り組む。

連携団体

「いばらき女性活躍推進会議」

構成団体: 茨城県経営者協会, 茨城県商工会議所連合会
茨城県商工会連合会, 茨城県中小企業団体中央会
茨城県農業協同組合中央会, 連合茨城
茨城労働局, 茨城県市長会, 町村会

事業の効果

- ・各種セミナー、講座の開催により、女性の活躍などの重要性を、企業の経営者や、人事担当者に理解してもらうことができた。また、女性のキャリアアップに向けた意識啓発にもつなげることができた。
- ・企業訪問の実施により、女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の策定促進や、各企業が抱える女性活躍への課題を把握することができた。
- ・「いばらき女性活躍推進会議」の立ち上げにより、関係団体、民間企業との連携体制が構築できたほか、女性活躍推進に取り組む意欲のある事業所を会員として登録・公表することで、「見える化」を図ることができた。
- ・全体の事業効果については、事業目標等の達成状況について、いばらき女性活躍推進会議の構成団体等に報告し、次年度以降の課題について協議した。

(数値目標の達成状況)

- ・本県の優良企業認定制度に認定された企業数 実績: 5社
- ・茨城県内に本社のある中小企業のうち、一般事業主行動計画を策定した企業数 実績: 25社(H29.2.28時点)
- ・企業訪問を行った企業のうち、当課で開催する女性活躍に資する各種セミナーに参加した延べ企業数 実績: 10社
- ・企業訪問を行った企業のうち、女性活躍に資する社内研修を行った企業数 実績: なし

今後の課題

- ・中小企業における女性活躍推進への取組促進
- ・企業経営者、管理職の女性活躍への理解促進及び女性自身の意識啓発
- ・いばらき女性活躍推進会議会員のさらなる会員登録促進

各種セミナーの開催

イクボス養成講座
(管理職向け)



ハーモニー
トップセミナー



女性リーダー
養成講座
(働く女性向け)



いばらき女性活躍
推進会議

いばらき
女性活躍
推進会議の設立

女性が輝く優良企業
認定制度

・企業の女性活躍, ワーク
ライフバランス, 子育て支
援の取組を評価

企業訪問

・一般事業主行動計画
策定促進

キャリア
相談員
の設置

メンターの
設置

企業の取組促進

相談窓口等の設置